

経済センサス - 基礎調査に関する研究会の開催について

平成 22 年 10 月 5 日
総務省統計局統計調査部
経済基本構造統計課

1 目的

経済センサスによって得られた統計データは、ビジネスレジスターの基盤情報として利用されることとなるが、特に経済センサス - 基礎調査は、事業所・企業の名簿・基礎情報を確実に捕捉し、各種統計調査の実施基盤を整備することが求められていることから、その在り方等について検討を行うことを目的として、経済センサス - 基礎調査に関する研究会（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討事項

- (1) 平成21年経済センサス - 基礎調査の実施状況の評価について
- (2) 今後の経済センサス - 基礎調査の実施方法等について
- (3) その他

3 構成員

研究会の構成員は、別紙のとおりとする。

4 開催

研究会は、平成22年度に3回程度開催する。

5 庶務

研究会の庶務は、統計調査部経済基本構造統計課において処理する。

別 紙

経済センサス - 基礎調査に関する研究会の構成員

◎ 清 水 雅 彦	慶應義塾大学 常任理事
廣 松 毅	情報セキュリティ大学院大学教授
森 博 美	法政大学 経済学部教授
菅 幹 雄	東京国際大学 経済学部教授

統計局統計調査部長

統計局統計調査部調査企画課長

統計局統計調査部経済基本構造統計課長

その他、経済基本構造統計課長が指名する者

(敬称略・◎は座長)

研究会の進め方について（案）

第1回

10月20日(水)実施

- ・平成21年経済センサス - 基礎調査の実施状況について
- ・経済センサス - 基礎調査の今後の検討課題について

第2回

12月中旬実施予定

- ・経済センサス - 基礎調査の検討課題について
- ・今後の経済センサス - 基礎調査の実施方法等について

第3回

2月実施予定

- ・今後の経済センサス - 基礎調査の実施方法等について
- ・経済センサス - 基礎調査試験調査の実施方法等について
- ・検討結果のとりまとめについて

経済センサスー基礎調査 今後のスケジュールイメージ

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
経済センサス調査時期		活動調査	基礎調査試験調査(P)		基礎調査(P)	
研究会	研究会 【有識者】					
検討会		検討会 【地方公共団体】				
統計委員会等				統計委員会		
				規則改正		
局実施調査	・国勢調査	・社会生活基本調査	・就業構造基本調査	・住宅・土地統計調査	・全国消費実態調査	・国勢調査
商・工業調査	・工業統計調査		・工業統計調査	・工業統計調査	・商業統計調査 ・工業統計調査	・工業統計調査